

掛川市・袋井市 新病院建設だより



January 2013 Vol.14

開院の年を迎えて

～カウントダウン始まる～



開院までのスケジュール

月	1月	2月	3月	4月	5月
周辺整備・外構工事	→				
機器搬入・リハーサル	→				
引越越し				→	
市民向けイベント			★ 市民説明会	★ 内覧会	
開院					★

今年はいよいよ中東遠総合医療センターが開院します。
中東遠総合医療センターは、掛川市及び袋井市をはじめとする中東遠地域の基幹病院として、すべての人に質の高い医療を提供し、愛され、信頼される病院を目指します。
今後とも新病院に対する皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

あけまして
おめでとうございます

組合議会

12月14日に開催された平成24年第4回組合議会（臨時会）の議決内容をお知らせします。

議決事項

- 医療機器等購入契約の締結
 - ①体外衝撃波結石破砕装置一式 62,475,000円
 - ②デジタルX線撮影装置一式 45,129,000円
 - ③感染制御情報システム一式 27,102,600円
 - ④RO水製造装置一式 29,400,000円
 - ⑤洗浄及び滅菌機器一式 208,950,000円
 - ⑥万能手術台一式 37,275,000円
 - ⑦周術期患者情報管理システム一式 81,690,000円
 - ⑧重症系システム及び機器一式 123,900,000円
 - ⑨内視鏡ファイリングシステム一式 29,400,000円
 - ⑩薬剤部門総合支援システム及び機器一式 71,400,000円
 - ⑪分娩監視システム一式 28,822,500円
 - ⑫産婦人科及び小児科機器一式 49,444,500円
 - ⑬微生物検査機器一式 56,175,000円
 - ⑭天井懸架機器一式 147,000,000円
 - ⑮無影灯及びカメラアーム、モニターアーム一式 103,425,000円
 - ⑯手術部内映像システム一式 92,400,000円
 - ⑰生理検査システム及び機器一式 134,925,000円
 - ⑱医療用電動ベッド一式 68,145,000円

- 新病院建設工事変更請負契約の締結
 - 変更契約額 ・ 建築 (増額分) 50,203,650円
 - ・ 電気設備 (増額分) 29,927,100円



追悼

新病院建設事務組合の顧問として、新病院の医師確保等に尽力いただいた寺尾俊彦顧問が、平成24年10月21日にご逝去されました。

ご生前のご厚情に深く感謝するとともに、故人のご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。



新病院建設事務組合顧問
寺尾 俊彦氏(故)

■経歴
昭和35年 名古屋大学医学部卒業
平成12年 浜松医科大学学長(～平成22年)
平成19年 日本産婦人科医会会長
(～平成24年)

■功績

平成19年12月、新病院建設協議会副会長に就任。
平成21年3月までに、全11回の協議会に出席し、医師不足の現状と中東遠地域における救急医療の必要性を説く。
平成22年4月、新病院建設事務組合顧問に就任。
関係大学との調整等、新病院の医師確保に力を注ぐ。



掛川市・袋井市新病院建設事務組合

〒436-0043 掛川市大池2798番地の11(掛川市勤労者福祉会館内)
TEL.0537-61-2700 FAX.0537-61-2701
ホームページアドレス http://www.shinbyoinkyogij.jp
Eメールアドレス byoken@city.kakegawa.shizuoka.jp

平成25年1月1日発行

この広報紙は資源リサイクル推進のため、再生紙を利用しています。

座談会

組合正副管理者と院長予定者、
市民の方々にお集まりいただき、
中東遠総合医療センターの開院に向けて、
意見交換を行いました。

まず、両市長から病院にかける
思いを聞かせてください。



管理者
原田 英之 袋井市長

原田市長 袋井市と掛川市が一緒に病院を作ろうという話が出てから、もう5年になります。
これまでは行政が主導して病院を建設してきましたが、これからは市民の皆さんがおらが病院という気持ちを持ち、病院を作り上げていただきたいと思っています。

市民として、どんな病院に
なしてほしいですか。



お茶畑助産院代表
高橋 美穂さん

高橋 病院は待ち時間が長いというイメージがあります。
外来待合室にいらなくても、院内にいられば、お茶畑のくまの待つのかが分かるようにしてほしい。
名倉 待ち時間は、病院にとって大きな問題です。
新病院では、今の診察状況をお知らせするシステムを院内でも、待ち時間分かるような仕組みを作りたいと思っています。
高橋 子供を連れて病院に行くところ、その場で長時間待つのは大変です。子供が遊べるスペースはありますか。
名倉 子供用のプレイスペースが小児科内にありますので、上手に利用していただければと思います。
榎本 私は掛川市内で牧師をしていますので、職業柄看取ることがあります。最期を迎えられた後、時間的余裕を与えられず、病院を後にしていく姿を見るのですが、



副管理者
松井 三郎 掛川市長

松井市長 市立病院を統合することは非常に難しいと思いましたが、関係大学や市民の皆さんのおかげで何とかここまで来ることができました。
掛川市としては、地域の方々には不便をかけたらいけないよう、周辺道路をしっかり整備すること、この中東遠地域に質の高い医療を提供することが使命だと思っています。

院長予定者としてはどんな
病院にしたいと思いますか。



名倉 英一 新病院院長予定者

名倉 今のプロジェクトの目標は3つあります。
1つ目は、医療機器やスタッフなどの医療資源を一つに集めて効率的に病院を経営し、病院としての機能を再生させることです。



名倉 新病院は、医療スタッフの数が十分確保されています。個室が全体の約30%ありますので、十分落ち着いた対応ができると考えています。
村田 高齢者が入院し認知症を発症したら、病院ケアはしてくれませんか。
名倉 認知症の症状が急速に悪化することはありません。認知症は、通常半年から一年かけて徐々に進行していく病気です。
一般的に、入院中にそのような症状が出た場合、介護の分野と連携を図り対応していくことになりま。



f.a.n.地域医療を守る会代表
武田 和子さん

武田 2つの病院を統合することは、現在の医療スタッフにとって非常にストレスを感じることだと思います。
日本で注目されている新病院です。で、スタッフにとって働きがいがある環境を作りたいです。
また、市民との関わりを持ち、開かれた病院になることを期待しています。
名倉 基本構想の中で、医療従事者

せむじ。

1つ目は、両市の医療はもろもろのことで、中東遠地域の医療を再生させること。

2つ目は、高機能、高品質の病院を作り、モデルケースとして世間に示すこと。この3つの目標は、絶対に達成させようと考えています。

今は関係大学、両病院職員の協力により、非常に良い方向に進んでいます。

日頃、どのような活動をされていますか。

武田 掛川市で地域医療を支えるお手伝いをしています。
病院のことを知らない市民に、少しでも病院の現状を知ってもらおうと思いい、パンフレットを作成したり、出前講座を開催したりしています。

また、子供の病気に関するガイドラインを作成し、子供が不調を訴えたときに、どう対応すればよいかをお母さん方に覚えてもらっています。

村田 袋井市で子供たちに命の大切さを感じてもらう活動をしています。長い引きこもりや心に病を持つ子供たちが自分らしい生活を送ることができ、感謝の気持ちが生みえることを願っています。

医療に関することは、医師の負担を少しでも軽減できるよう、正しい受診の方法を市民の皆さんに知ってもらう活動

の勤務環境の整備を掲げていますので、そうなるよう私も努力します。
病院の運営に関しても、両市民の皆さんからいろいろな知恵をいただきたいと思っています。
高橋 オープンシステム※1を導入していただけたらと思います。
※1...地域の医師が病院を利用して治療する方式

名倉 開業医との連携は非常に大事だと思っています。オープンシステムについては、今後検討していきます。
1次医療と2次医療※2をすみ分け、お互いに連携し合うことが必要だと思っています。
※2...1次医療は風邪や腰痛などの日常的な疾病を対象とした医療、2次医療は比較的専門性の高い外来医療や一般的な入院医療

今後のビジョンや今日の感想を聞かせてください。
原田市長 第1は、中東遠地域の医療連携を図り、この地域住民の命を守ることに。
磐田市立総合病院とともに、中東遠地域の基幹病院としての役割をしっかり果たし、周辺の後方病院と連携できるような地域づくりをしたいと思っています。
第2は、医療スタッフが誇りを持つ病院を作ることです。
スタッフがこの病院に誇りを持つことで、市民も誇りを感じることができると考えています。



掛川市立西中学校PTA会長
榎本 昌博さん

をしています。

榎本 掛川市立西中学校のPTA会長をしています。
中東遠総合医療センターが近くでできて大変うれしい反面、子供たちの通学時間帯と患者さんの来院時間帯が重なることを心配しています。

通学路に進入する車が増えると、事故が起きないか不安です。
ぜひ、周辺道路の整備と交通対策をお願いしたいと思います。

高橋 袋井市で助産師として、自宅出産のお手伝いをしています。
また、「ママプラス」という母親サポートで、健康と子育てに関する知識を高めるための健康講座を開催したり、三ツバネという元助産師同士のチームを作り、小学4年生を対象とした命の教室を開いています。



松井市長 救急体制を整えることが重要であると考えます。
24時間対応することで、市民にも安心感を与えてあげることができます。
名倉 新病院の強みの一つが救急体制の充実です。
新病院に救急専門医が来てくれますので、救急が充実し、この地域の救急医療が素晴らしいと思うと思います。
特に心筋梗塞や脳卒中などの一刻を争う病気に対して、24時間365日の対応が可能となります。

村田 今日のお話を聞いて、大変安心しました。
新病院の機能に期待しています。
武田 安心した医療があること、子供たちも将来に希望が持てると思います。私たちも病院を支えられる市民になりたいと思っています。

榎本 今日座談会は私にとって、新病院や地域医療について関心を持ってくまかけをありがとうございます。
私も何かお役に立てたらと思います。
高橋 病院のことをぜひ知り、周りの人たちが考えていくことを願っています。



NPO法人プライム理事長
村田 朝子さん

建設現場の進捗状況

病院本体が完成しました

平成23年7月から建設が進められていた地上8階建て、病床数500床の病院本体工事が平成24年12月末に概ね完成しました。

今後は、院内保育所の建設や駐車場の整備などを引き続き進め、本年3月末には全ての工事が完了する予定です。



4床室



ダイルーム



1Fホスピタルモール



診察室

植樹祭

10月27日に病院敷地内で植樹祭が行われ、家族連れなど両市民約3,300人が参加しました。

当日は、宮脇昭横浜国立大学名誉教授による植樹指導を受けた後、病院東側の斜面に、アカガシやタブノキ、ヤマモモなど27種類、約2万3千本を植えました。

多くの市民が力を合わせて植えた木々は、これから先大きく成長して、患者さんに緑の癒やし空間を作るとともに、環境を守り、防災効果もある防災環境保全林となります。



新病院が取り組む医療

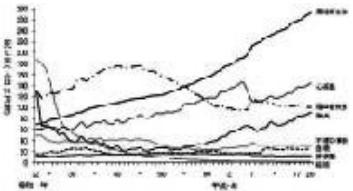
中東遠総合医療センターでは、中東遠地域の基幹病院として質の高い医療を提供していきます。前号、前々号に続き、その内容について医師にお聞きしました。



中東遠総合医療センターにおける外科治療 「急性腹症・消化器がん外科診療の 現状と展望」

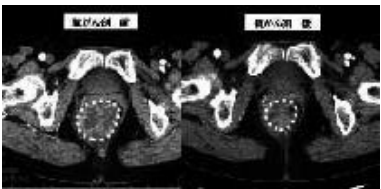
袋井市立袋井市民病院
外科部長 京兼 隆典 医師

皆さん、現在日本人の死因で最も多いのは何かご存知でしょうか。そう、がんです。10人のうち3人ががんで死亡しており、しかも右肩上がりで増加しています。静岡県でも、65歳以上の人に限って言うと、平成19年のがんによる死亡者数は、平成元年の約2倍になっています。消化器がんが発生する代表的な臓器であり、中でも大腸がん、膵臓がんによる死亡者数は増加の一途を辿っています。消化



器がん診療は、地域中核病院が果たすべき最も重要な役割の一つといえます。今日、医療は日進月歩を続け、消化器がんに対する治療も、以前と比べると飛躍的に進歩しました。大きく二つに分けてご説明します。

まず、切除のみで根治が望める、それほど進行していないがんの治療です。このタイプのがんに対しては、メスを入れる範囲をなるべく小さくすることが可能になってきました。その代表として腹腔鏡手術があります。これは、腹部に4〜5箇所の小さな穴をあけ、直径5〜10mmのカメラをお腹の中に挿入し、テレビモニターを見ながら特殊な器具を使ってがんの切除を行うもので、10年ほど前より、大腸がんを中心に急速に広まってきた技術です。傷口が小さく、出血量も少なく、患者さんの回復も早いというメリットがあります。



抗がん剤投与により、がんが小さくなった例

もう一つは、もっと進行してしまったがんの治療です。このタイプのがんに対しては、がんが浸潤、転移した臓器を含めて大きく切除する拡大手術、あるいは抗がん剤や放射線照射と組み合わせた手術を行います。最近の抗がん剤は効果が著しく、消化器がんに対する効果も格段に向上しています。切除できないがんは抗がん剤を投与した結果、がんが縮小して切除可能になった症例も現れています。また、かなり進んでしまったがんをなんとかぎりぎり切除し、その後で抗がん剤を投与



腹腔鏡手術の様子

することによって、長期間再発なしで経過する症例も時々見られるようになりました。つまり、10年以上前なら、根治は不可能とあきらめていたようながんでも、今では根治を目指して治療の努力ができるのです。このような治療を「集学的治療」と言います。

今や「腹腔鏡手術」と「集学的治療」は消化器がん外科治療のキーワードです。新病院では、比較的進行していないがんに対しては、腹腔鏡手術等により、患者さんの負担の軽減をはかる。進行がんに対しては、集学的治療により果敢に根治を目指す。以上の方針を徹底し、中東遠地区における中核病院としての役割を果たしていく所存です。

今後の行事予定

平成25年5月1日の開院までに、病院をより知っていただくための行事を計画しています。多くの皆さんのお越しをお待ちしています。

内覧会を開催します

日時 3月23日(土)・24日(日)の両日
いずれも午前10時から午後4時まで

場所 中東遠総合医療センター

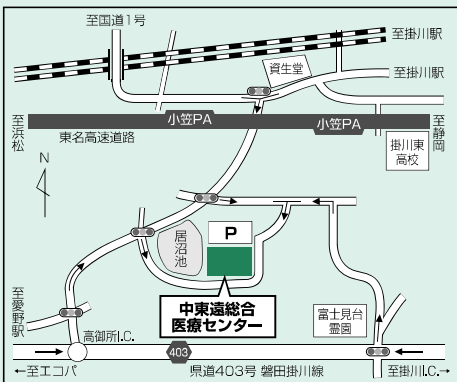
対象 どなたでも見学できます。

○事前の予約は必要ありません。
○駐車場は数に限りがありますので、できるだけ相乗り等でお越しください。



市民植樹祭後の病院見学会の様子

会場案内図



市民説明会を開催します

中東遠総合医療センターの受診方法や病院までの公共交通の利用方法、現在の市立病院の跡地利用などについての説明会を開催します。

今回は市内3か所ずつで開催しますので、お近くの会場へお越しください。

袋井会場		掛川会場		日	開始時刻	場所
3月13日(水)	午後7時～	3月8日(金)	午後7時～	3月7日(木)	午後7時～	掛川市生涯学習センター (掛川市御所原7-1)
3月10日(日)	午前10時～	3月14日(木)	午後7時～	3月9日(土)	午前10時～	掛川市文化会館シオーネ (掛川市大坂7373)
3月7日(木)	午後7時～	3月6日(水)	午後7時～	3月5日(火)	午後7時～	大須賀中央公民館 (掛川市西大淵145)
3月4日(月)	午後7時～	3月3日(日)	午後7時～	3月2日(土)	午後7時～	袋井市立中央公民館 (袋井市高尾754-1)
3月1日(金)	午後7時～	3月31日(木)	午後7時～	3月30日(水)	午後7時～	月見の里学遊館 (袋井市上山梨43-1)

病院ボランティア

中東遠総合医療センターでは、患者さんに安心して医療を受けていただくため、病院スタッフと一緒に関わり、思いやりと優しい気持ちでお手伝いしていただく病院ボランティアを募集しています。

病院ボランティアとしてお互いに気持ちよく活動できるよう、研修会や説明会を開催します。

ボランティア活動内容

- ・ 車椅子の移動介助
 - ・ 送迎の車で来院した車椅子利用者に、院内までの移動をお手伝いします。
 - ・ 院内の案内
 - ・ 患者さんを受け付けや診察室、検査室までご案内したり、自動精算機の操作補助をいたします。
 - ・ 草取りや簡単な清掃
 - ・ 玄関周辺の草取りやごみ拾いをします。
 - ・ 図書の本の整理
 - ・ 2階に設置する患者図書コーナーで、図書の整理整頓をします。
 - ・ その他、できる範囲内でお手伝いをします。
- ※病院ボランティアとしての責任と自覚を持ち、お互いに気持ちよく活動しましょう。



研修会

日時 2月20日(土)
午後1時30分から

場所 中東遠総合医療センター3階大会議室

内容 ・ 中東遠総合医療センターの概要説明
・ 基調講演
「病院ボランティアの心得(仮)～患者さんの視点に立った心遣いとは～」
講師：山崎八重子氏
(東京女子医科大学ボランティアコーディネーター)

対象 病院ボランティア申込者
病院ボランティアに興味がある方
○事前の申込は必要ありません。

全体説明会

日時 3月25日(日)
午後1時30分から

場所 中東遠総合医療センター3階大会議室

内容 ・ 病院ボランティアの活動内容
・ ボランティア登録およびボランティア保険の加入申込。
・ 実地研修の実施予定
・ 院内見学

対象 病院ボランティア申込者



実地研修

日時 4月中旬

場所 中東遠総合医療センター

内容 活動ごとの実地研修
実際の活動場所において、ボランティア活動を体験していただきます。

対象 病院ボランティア登録者
(対象者には、日程が決まり次第ご連絡します。)

■病院ボランティアを希望される方へ

病院ボランティアを希望される方は、3月25日に開催する全体説明会へできるだけ参加していただけます。
ボランティアの申込みは、1月31日(木)までをお願いします。



ボランティア活動の様子

ボランティア
申込期限
1月31日(木)